



今年の運動会

部長 勝木 茂

毎日、天気予報を気にしながらの一週間でしたが、5月22日（土）予定通り、今年の運動会を行うことが出来ました。ご参観いただきました保護者の皆様には、新型コロナウイルス感染予防のため、様々な制限を設けさせていただきましたことにご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。

コロナ禍の中で2回目となる運動会は、その練習過程も含め、新型コロナウイルス感染予防を第一に、様々な対策をとりながらの実施となりました。「声を出さないで応援する」「友達との距離を確保する」「人との接触を避けて競技をする」・・・、決して簡単なことではありません。でも、初等部生は、約束を守り立派な態度で最後まで良くがんばったと思います。



開会式、全初等部生が一堂に会するのは今年度初めてでしたが、おしゃべりをしている初等部生はほとんどいません。もちろん予行練習はしていません。「みんなが集まった時にはどうすることが必要なのか」日頃の指導の成果を垣間見ることができた場面でした。徒競走も学年種目も、応援や観戦態度も閉会式も、今年の運動会テーマ「全力！協力！もえる心！勝利のゴールへかけぬける」をまさに実現させたものとなりました。

各学年の初等部生の運動会後の感想や振り返りをいくつか紹介いたします。

- たまいれだんすをえがおでできました。つぎもえがおでがんばります。（1年生）
- おきゃくさんにたのしんでもらいました。わたしはわくわくしました。（1年生）
- みんながいつせいにはしりだすと、まっている人やおうえんだんのみんながたくさんおうえんしてくれました。そのみんなのおうえんで、わたしはしゅう中し、三いに入ることができました。とてもうれしかったです。（2年生）
- 「大玉ころがし」では、負けてしまいやすかったです。でも、「さいごまであきらめずにがんばる」という目ひょうがはたせたのでよかったです。（3年生）
- ときょう走の順番が来た時、すごくドキドキしました。学校へ行く前と帰ってから、家でも走る練習をしてきました。だから3年生の時の4等から3等になりたいと思いました。そしたら3等になりました。来年は2等になりたいです。（4年生）
- 来年の運動会は、小学校最後の運動会なのでこうかいをしないようにがんばりたいと思います。どの学年もいっしょうけんめいがんばっています。今までできなかった周りのこともちゃんと考えるということをやりたいです。（5年生）
- 私は今年、応援団になることができた。目標は、「赤組を一つにまとめ勝利すること」だった。しかし、勝利にはとどかなかった。でも私にはとても良い思い出になった。なぜなら、私たちを中心にみんなを一つにまとめることができたからだ。また一人一人が全力をふりしぼって戦っていたからだ。（6年生）

やはり全校で行う運動会は楽しいですね。その楽しさは、単なるおもしろおかしいものではなく、そこには「全校児童で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養う」（文部科学省小学校学習指導要領より一部引用）などの教育的な意義があります。1年生から6年生の発達段階の違いはありますが、そこには（みんなで）やり遂げた達成感や充実感（悔しい気持ちも含めて）が確かにあった『楽しい』だったのだと思います。